

キャリアコンサルタントの能力体系化に関する調査研究

受託：特定非営利活動法人キャリアコンサルティング協議会

R7年度実施の「経済社会情勢の変化に対応したキャリアコンサルティングの実現に関する研究会」において整理された、キャリアコンサルタントの活動領域である4つの領域（企業・需給調整・教育・地域福祉）及び各領域に共通した能力について、その能力を構成する「知識」「技能」を、各領域で活動するキャリアコンサルタントへのヒアリングやアンケートを基に体系化した。

🎯 01 事業の趣旨・目的

背景課題: 多様化するキャリア支援に対応する高い専門性の要求

事業目的: 各能力を構成する「知識」および「技能」の体系的整理

個人の利点: 自ら学ぶべき道筋と学習テーマの具体化

機関の利点: 新たな講習基準・プログラム内容の明確化

👥 02 事業実施・推進体制

委託・受託: 厚生労働省 × キャリアコンサルティング協議会

研究会委員会: 各領域の有識者10名による方針助言・審議

一般財団法人ACCN: 現場実務知見の提供・有資格者の確保

調査研究チーム: 専門家9名体制での調査設計・分析・整理実務

📋 03 調査・検証プロセス（4段階）

STEP 01: 基本方針の策定と各領域における課題の洗い出し

STEP 02: 実務家・企業担当者へのヒアリングによる具体化

STEP 03: 定量アンケート調査による抽出項目の妥当性検証

STEP 04: 厚生労働省への定期報告・精査を経て能力表を統合

📅 04 全体日程と最終納品（予定）

4月14日～6月3日: 第1回委員会・ヒアリング調査と結果分析

7月1日～8月16日: 第2回委員会・アンケート調査と能力表案作成

9月29日: 第3回委員会（調査結果報告・能力表取りまとめ）

10月30日: 最終報告書および体系化能力表の提出完了（予定）